

## 令和5年度 第4回 香川県埋蔵文化財センター考古学講座

### 「林・坊城遺跡について考える」を開催します

香川県埋蔵文化財センターでは、遺跡の調査・研究を行っており、その成果に基づく考古学講座を開催しています。今回の考古学講座では、林・坊城遺跡(高松市林町)についてお話しします。

昭和63年(1988年)、<sup>はやし ぼうじろ</sup>林・坊城遺跡において縄文時代晩期の土器と一緒に木製農耕具が見つかり、香川県における稲作の始まりに一石を投じました。

調査から35年、改めて林・坊城遺跡を考え、香川県での稲作などについてお話しします。



縄文時代晩期の木製農耕具(林・坊城遺跡出土)

- 1 日時 令和6年2月17日(土曜日)  
午前10時～11時30分
- 2 会場 香川県埋蔵文化財センター講習室  
坂出市府中町南谷 5001-4
- 3 講師 宮崎 哲治(香川県埋蔵文化財センター調査課文化財専門員)
- 4 聴講料 無料
- 5 定員 40名(申込先着順)
- 6 申込方法 電話・メールでお申し込みください。メールの場合はお名前、連絡先の記入をお願いします。  
電話 0877-48-2191(平日8時30分から17時15分)  
メール maibun@pref.kagawa.lg.jp